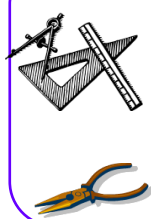


今、工業高校が面白い



Genko通信



Hikone Technical High School

令和3年10月15日 No.5

マイスター・ハイスクールについて

滋賀県立彦根工業高等学校 総務部工業課

〒522-0222 彦根市南川瀬町1310

Tel. 0749-28-2201(代) Fax. 0749-28-2936



2020年 創立100周年を迎えました

マイスター・ハイスクール事業『近江マイスター』『県立大学等連携プロジェクト』始動！！

～ マイスター・ハイスクール事業に携わっていただく先生方より ～

マイスター・ハイスクールCEO

青木 政義 先生（株式会社SCREENホールディングス）



マイスター・ハイスクール事業では「変化への挑戦(Challenge for Change)～進取の気性を生かし持続可能な新たな地域産業を共創できる技術人財の育成～」を目標に令和6年3月31日まで実施します。育成する人材像は「地域に密着し、産業人として活躍できる人財」とし、自分で考え実行する課題解決能力や、伝統産業の技に繋がる基礎的知識、最先端技術の習得を目指します。また、変化をチャンスに転換するチャレンジ精神や郷土愛にあふれた人材を育成することで、地域を活性化させる力を付けることを目的とする。今までにはない新しい学習プログラムを展開していきますので、これを自分の成長のチャンスと捉え、積極的に参加されることを期待しています。

産業実務家教員

橋岡 由男 先生（株式会社清水合金製作所）



皆さん、こんにちは。
彦根には時代ごとに新しい産業が興ってきた伝統があります。
今回、彦根工業高校が近畿で唯一マイスターハイスクール事業に選定されたことはそのことと無縁ではありません。伝統は土地の風土と人々によって育まれてきたものです。
この事業は、次の時代に活躍する人財を育成するもので本校に相応しいものです。ぜひそのビジョンを達成するよう頑張りましょう。

8/6 県立大学等連携プロジェクト☆説明会

於：本校セミナーハウス

「カーボンニュートラルを学ぶ ～バイオ技術と工学技術を用いた環境循環型社会に向けた実験～」

県立大学や企業との連携プロジェクトがスタートしました。微生物であるユーグレナを肥料とした培養土で菜の花を育て、バイオディーゼルを抽出するものです。抽出したバイオディーゼルの燃料として発電機を稼働させます。はじめに、TV・ラジオでご活躍され、現在はNPO法人カーボンシンク代表の中野栄美子さんから環境問題やSDGs、カーボンニュートラルの取り組みについてのお話を、県立大学工学部の山根浩二教授から本プロジェクトの概要を説明していただきました。参加した生徒は本校の新たな取り組みに熱心に話を聞く様子が見られました。



9/8 学校設定科目『近江マイスター』☆事前学習会

於：1年生各HR



マイスター・ハイスクール事業に取り組むための事前学習として、青木先生(SCREENホールディングス)、橋岡先生(清水合金製作所)が所属される会社について、スマートフォンやタブレットを用いての調べ学習を行いました。企業理念や製品、社会貢献活動などを調べることで、お二人がどんな企業から赴任されているか知ることはもちろん、将来の就職活動のための企業調べのリハーサルとして行いました。また、学校設定科目「近江マイスター」に取り組むにあたって授業の進め方や達成目標についての説明を各クラスにオンラインにて行い、学びの記録アンケートとして、地域産業への理解度や工業専門分野への興味、本事業への期待度などについてWeb解答形式で行いました。

9/13 『近江マイスター』 ☆講話・県立大学オンライン学習

於：1年生各HR

「近江マイスター」の初めての授業が行われました。当初は、午前中に滋賀県立大学での講演、午後からは生徒の希望に合わせ、大学での講義・企業見学に分かれて学習を行う予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大により、校内で午前中のみのオンライン講演に変更しました。初めに青木先生、橋岡先生からの「マイスター・ハイスクール事業を学ぶ意義」や「地元彦根の産業」、「社会人になるために大切なこと」などの講話を受けました。その後、滋賀県立大学工学部 山根浩二 教授から「未来のエネルギー」の題目でオンライン講演をしていただきました。生徒からは「将来的に電気自動車と燃料電池車の割合はどうなるとお考えですか」、「エコやエネルギーに関して先生が住んでみたいおすすめの国はどこですか」など積極的に質問があり、未来のエネルギーについて考える様子が見られました。



9/15 マイスター・ハイスクール事業に伴う選択科目説明会

於：体育館



マイスター・ハイスクール事業に伴う新しい選択科目についての説明会を本校体育館で行いました。新しい選択科目では、今以上に進学希望者に対応する選択科目や、産業実務家教員の先生や外部講師の先生による高度な技術を身に付ける実習科目など、本校生徒の学びたい気持ちに対応できるものです。はじめに、教務から選択科目を選ぶためのアドバイスや選択の方法についての話がありました。次に進学希望者向け科目を開講する教科からの説明、専門教科からの説明がありました。

9/22 『近江マイスター』 ☆県立大学SDGs オンライン講演

於：1年生各HR

学校設定科目「近江マイスター」におけるSDGsの取り組みの一環として、滋賀県立大学の地域貢献プロジェクト《近江楽座》のフラワーエネルギー『なの・わり』、『あかりんちゅ』に所属される学生を講師に迎え、オンライン講演を行いました。2つのプロジェクトチームの活動内容やその目的、SDGsとのつながりについて、わかりやすく講演をしていただきました。

〔生徒感想一部抜粋〕

- ・とてもわかりやすく話してくださり、SDGsについても理解が深められたので有意義なものになりました。
- ・バイオディーゼルが二酸化炭素の排出が少ない燃料と知り、地球温暖化対策にもつながると思いました。また、バイオディーゼルのデメリットについても教えてもらいとても理解できました。
- ・菜種油からバイオディーゼルが比較的簡単に抽出できることがわかり、驚きました。
- ・有限な資源を利用しない、循環型エネルギーについて知ることができました。
- ・ろうそくを再利用することで資源を無駄にしない上に、いろんな団体と協力しながら綺麗なイベントをされていて、とても工夫されていると思いました。
- ・楽しそうろうそく作りの体験から環境についても深く考えられる素晴らしい取り組みだと思った。
- ・身近なことがSDGsにつながることを知り、SDGsについて考える良い機会になりました。



9/28 県立大学等連携プロジェクト ☆菜の花の播種

於：本校校庭

バイオディーゼルの抽出を目的として菜の花の種を蒔きました。菜の花の成長差を調査するために、微生物であるユーグレナを混ぜた培養土と通常の培養土の2種類の土を準備し、生徒が協力してそれぞれ花壇とプランターに分けました。春にはたくさんのお花を咲かせてくれることを期待しています。

